The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	国際シンポジウム「戦国楚簡と中国思想史研究」プログラム
Author(s)	
Citation	中国研究集刊. 2004, 36
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/60847
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

国際シンポジウム「戦国楚簡と中国思想史研究」プログラム

日時: 2004年3月26日～27日

場所: 大阪大学豊中キャンパス待兼山会館会議室

主催: ・大阪大学中国学会・大阪大学中国哲学研究室

・戦国楚簡研究会(代表:浅野裕一)

・台湾簡帛道家資料新出土文献研読会(代表:陳鼓應　郭梨華)

3月26日(金)

開　会　式

(開会の辞：湯浅邦弘)

基　調　講　演

陳 鼓 應　　中國古代出土文獻研究之最近發展與中國古代思想史的重新評估

(司会：浅野裕一　通訳：佐藤将之)

研　究　発　表

郭 梨 華　　儒家簡帛佚籍中「德」與「色」的辨析

(司会：竹田健二　通訳：盧彦男)

林 素 英　　上博簡〈民之父母〉思想探微—兼論其與〈孔子閒居〉的關係

(司会：竹田健二　通訳：盧彦男)

林 啓 屏　　論〈民之父母〉之『五至三無』

(司会：菅本大二　通訳：上野洋子　于永梅)

顧 史 考　　先秦出土文獻與傳世經典的對照及有關的問題

(司会：菅本大二　通訳：上野洋子　于永梅)

懇　親　会

3月27日(土)

研　究　発　表

潘 玉 愛　　初探《性自命出》的心性觀（司会：福田一也　通訳：若松大佑）

林 明 照　　論《性自命出》中「心」與成德的關係（司会：福田一也　通訳：若松大佑）

洪 嘉 琳　　論郭店楚簡《老子》之無為説（司会：福田一也　通訳：若松大佑）

袁 國 華　　論古文字的聲化現象（司会：福田哲之　通訳：盧彦男）

パネルディスカッション「出土資料と中国学研究」

パネラー：谷中信一　大西克也　末永高康　近藤浩之
（司会：湯浅邦弘　菅本大二　通訳：佐藤将之　盧彦男）

閉　会　式

（閉会の辞：浅野裕一　陳鼓應　郭梨華）